

「東京 2020 大会」に向けた取組状況

5月23日、本市で行われる東京2020オリンピック聖火リレーを、市内の子どもたちの協力を得て盛り上げる。保育園児や小学生らに、応援幕、応援手旗を作成してもらう他、中学生が聖火ランナーのサポート等を行う。

1 応援幕

(1) 園児による応援幕の作成

事務局で割り当てた1文字を書いた画用紙(90 cm×110 cm)の余白部分に、絵などの装飾をしてもらう。市内の保育園、認定こども園、幼稚園の計39園に画用紙を1枚ずつ配布し、作品を防水生地幕に印刷。2組の応援幕を作成する。出発式とミニセレブレーション会場に掲示する。

《参考》

ミニセレブレーション

市役所市民広場でリレー最終走者を出迎えて聖火をランタンに移す式典(納火)。

応援メッセージ(作成文字)

「がんばれ おうえんしてます とよおかし!」

【応援幕イメージ】



※ 上記写真は過去の神鍋マラソンのもの

《参考》

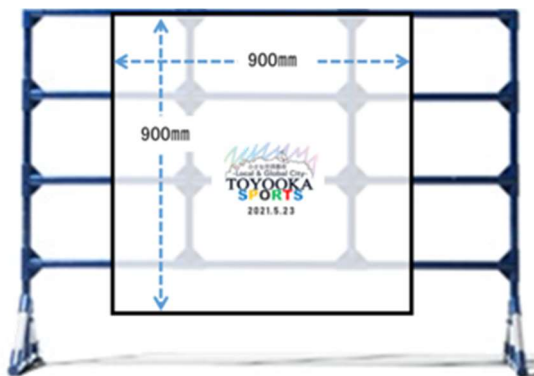
作成スケジュール

～4月下旬	作品回収
5月中旬	業者による幕への加工
5月23日	出発式・ミニセレブレーション会場に掲示

(2) 中学生による応援幕の作成

市内の全中学校(公立9校・私立1校)で、各校1～3枚ずつ、応援メッセージなどを書いた防水応援幕(90 cm×90 cm)を作成し、出発式やミニセレブレーション会場の柵やフェンス等に掲示する。

【応援幕イメージ】



《参考》

作成スケジュール

～4月下旬	作品回収
5月中旬	業者による幕への加工
5月23日	出発式・ミニセレブレーション会場に掲示

2 小学生による応援手旗の作成

市内の全小学校[4,030人(3月10日現在)]で、メッセージ付き手旗を作成してもらう。出発式とミニセレブレーション会場、沿道の観衆者に配布する。

【応援手旗イメージ】



※ 裏面にメッセージ等を記入する。

《参考》

作成スケジュール

～5月中旬	応援手旗回収
5月23日	出発式・ミニセレブレーション会場、沿道の観客に配布

3 中学生による聖火ランナーのサポート

第1走者が公道へ出るまでの区間(約50m)を、中学生(公立9校、私立1校)の20人が伴走する。新しい時代を担う子どもたちにとって、記憶に残る聖火リレーとする。

4 中学校吹奏楽部による音楽演奏(録音)

ミニセレブレーション会場で使用する音楽を、中学校の吹奏楽部から提供してもらう(豊岡南中学と調整中)。

※ 新型コロナウイルス感染防止の観点から、会場内の音楽は録音音源を使用する。

[問合せ] 豊岡市地域コミュニティ振興部
スポーツ振興課 TEL 0796-21-902

